



山口をかえる 日本をかえる



藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel : (0836) 39-6918 Fax : (0836) 39 - 6928
無料法律相談（事前の予約が必要です）
10月6日(水)14:00～15:30 横山弁護士
10月25日(月)14:00～15:30 田中弁護士
(月二回、山口第一法律事務所の弁護士対応)
藤本かずのりブログ<http://ikki.wajcp.net>
フェイスブック・ツイッター・インスタどうぞ。

県内9カ所にPCR検査会場設置



9月県議会で一般質問を行う藤本県議

中対策期間を9月26日まで延長しました。集中PCR検査は、9月12日までは、インター ネットによる申し込みだけでしたが、9月13日から、岩国、柳井、宇周南、防府、山口、宇部、長門、萩、下関の各地域（9会場）で、検体採取を行う検査実施会場を開設しました。藤本県議は、「地域外来検査センターのある光、下松、周防大島、山陽小野田にも検査実施会場を設けるべきだ」と質しました。

弘田健康福祉部長は「各保健所を中心として、9会場を設置した。自宅に検査キットを送付して、自宅で検体を採取して、それを検査機関に戻すやり方も採用しており、全ての市町の方に検査が受けやすような検査に配慮し

藤本県議は、9月15日、登壇しました。一般質問で、新型コロナに対する問題について報告します。

山口きらら博記念
公園で9月18日から
20日にかけて野外音
楽フェスティバル
「WILD BUN
CH FEST・2
021」の開催が予
定されていました。
日本共産党山口県
委員会と日本共産党
県議団は、9月6日、
村岡知事に、「『W
ILD BUNCH



野外音楽フェス中止される

フェス中止を要請（右端が藤本昌議）

FEST. 2021 の延期、中止を
求める要請書」を提出しました。要望書
は、感染拡大防止の
観点から求めました。
9月7日、野外音
楽フェスティバルを
主催していた夢番地
が、「WILD B
UNCH FEST.
2021」の中止を
発表しました。

弘田部長は、集中対策期間である「9月26日の期間終了後については、その時点での感染状況をよく分析し、その状況に応じて、必要な対応を行つてまいりたい」と答いました。

共同通信は、22都府県が臨時医療施設の開設・開設予定と報じました。藤本県議は「本県も開設に向けて取組を開始すべきだ。」と質しました。弘田部長は、「感染力の強い変異株の発生など、今後、様々な状況を想定し、万全の体制がとれるよう、検討を進めている」と答えました。

5月21日に、新しい担当手Bと農地中間管理機構とが利用権設定を行いましたが、区画整理がほぼ完了した第一工区では、圃場に植えられた麦に除草剤がまかれるなど混乱が続いています。

松岡農林水産部長は、農地集積目標の達成の見通しについて、地元協議により、新たな担い手が中心経営体に位置づけられ、今後も継続して耕作が見込まれていることから、農地集積目標は達成されるものと考えている。事業が円滑に進むよう支援したい。」と答えました。

宇部市万倉西奥土地改良区は2018年に設立され、2019年から区画整理事業に着手しました。最初の担い手組織Aは、2020年12月25日、農地中間管理機構との利用権設定を行い、わずか2ヶ月半後の今年3月10日に利用権を解除しました。

助成金が交付されない事態になるのではないかとの不安が広がっています。藤本県議は「県は、西奥土地改良区での農地集積目標の達成をどう見通しているのか。県は、事業の円滑に進捗するよう援助すべきだ。」と質しました。

た共同通信の報道によると、²⁴都府県は、一定規模を超える事業を許可制とする条例を制定しています。▼私は、9月県議会の一般質問で「山口県も、一定規模を超える事業を許可制にする建設残土を含む盛土の規制条例を制定すべき。」との質問を行いました。和田と土木建築部長は、「県では、全国知事会の緊急要望において、法制化による全国統一の基準・規制を早急に設けることなどを求めているところだ。今後は、国による法制化や他県の対応状況、国と連携した盛土の調査の結果等を踏まえ、必要な応じて、県独自の条例の制定について検討することとしている。」と答えました。▼多くの自治体で制定された盛土に関する条例を早急に制定するため、災害に強い県を作るため、引き続き発言を続けて行こうと思います。

一氣

熱海市で盛
土の崩壊
が要因の
一つと言
われてゐる